

第68回青少年読書感想文全国コンクール応募要項(抜粋)

対象図書

○課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。
同一部内における学年指定はありません。

○自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、点訳・音訳したもの情報添えてご応募ください。

応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2002年4月2日以降に出生の者）とします。
応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- ①小学校低学年の部（1、2年生）……………課題読書・自由読書
- ②小学校中学年の部（3、4年生）……………課題読書・自由読書
- ③小学校高学年の部（5、6年生）……………課題読書・自由読書
- ④中学校の部……………課題読書・自由読書
- ⑤高等学校の部……………課題読書・自由読書

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

用紙・字数

①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。

②文字数については下記のとおりです。

- 小学校低学年の部（1、2年生）……………本文 800字以内
- 小学校中学年の部（3、4年生）……………本文 1,200字以内
- 小学校高学年の部（5、6年生）……………本文 1,200字以内
- 中学校の部……………本文 2,000字以内
- 高等学校の部……………本文 2,000字以内

③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。

④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

応募作品

①応募は日本語で書かれた作品に限ります。

②応募は課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。

③応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。

④入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

作品と氏名等の使用・公表と著作権 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。

②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することができます。

③入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

作品提出

児童生徒は必ず在籍校を通じて提出してください。児童生徒の直接個人応募は受け付けておりません。

※詳しい要項は青少年読書感想文全国コンクールWebサイトをご覧ください。

公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

読書感想文

Q & A

さあ、キミも
書いてみよう！



●主 催 公益社団法人 全国学校図書館協議会 每日新聞社
●お問い合わせ 青少年読書感想文全国コンクール事務局
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館 每日企画サービス
TEL 03-6265-6813 (土日祝日を除く平日の午前10時～午後5時まで)

<https://www.dokusyokansoubun.jp>



読書感想文 Q & A

「読書感想文をどうやって書いたらいいかわからない」
「どんな本を読んだらいいかわからない」
そんな声にお答えします。
さあ、読書感想文にチャレンジしよう！



イメージキャラクター おほんちゃん

Q なぜ、本を読むことが大切なのですか。

A 一冊の本が、人生を変えてしまうことがあります。本の中で旅をしたり恋をしたり、冒險をしたり……。人は本の中でいろいろなことを体験できます。登場人物と自分の生き方や考え方を比べて、共感したり反発したりします。また、本を使って、疑問に思ったことを解決するために調べることもできます。本を読んで新しいことを知ると、びっくりしたりうれしくなったりします。本は、人の心を成長させてくれ、いろいろなことを教えてくれる友だちです。

Q 「課題読書」・「自由読書」って何ですか。

A 読書感想文コンクールの主催者が指定した本を読んで書くのが「課題読書」です。本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの本の中から、学年に合わせて、多くの感動を得られたり新たな知識を得られたりする本を、フィクション、ノンフィクション、外国作品など幅広く選んだものです。ぜひ読んでみてください。一方、自分で読みたい本を自由に選んで読書感想文を書くのが「自由読書」です。フィクションでもノンフィクションでもかまいません。読書感想文は「読書の幅」を広げるチャンスです。ふだん物語や小説をよく読む人は科学の本にチャレンジしたり、スポーツの本をよく読む人は伝記を読んでみたりしてください。

Q どんな本を読んだらいいのかわかりません。教えてください。

A 思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおすたり、新しいことを教えられたり……。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。迷ったら、自分のことをよく知っている人、たとえば家族や担任の先生、教科の先生、部活の顧問の先生に相談してみましょう。「本の専門家」の図書館の先生に相談してもいいでしょう。友だちと紹介し合うのもいいですね。

Q 読んだ本の本文や解説などを引用してもいいですか。

A 読書感想文は、本を読んでの自分の思いや心の動きを中心には書くものですから、できるだけ自分のことばを使って書くようにしましょう。確かに解説やあとがきなどは、本の世界をより深く理解するために参考になることがあります。ですから、場合によっては引用する必要が出てくるかもしれません。そのときは、どうしても必要な部分だけを引用することにして、必ず「」(カギかっこ)でくくりましょう。

Q 字数は規定の字数以内なら何字もいいですか。

A 本を読んだ感動や本を読んで考えたことを、人に伝わるように十分に書き表すためには、ある程度のことばの量が必要です。心の中のあふれる思いを、たくさんのことばを使って表現してみましょう。字数の規定はいわばことばで表現できるグラウンドの広さです。せっかく広いグラウンドが用意されているのに、それを自分で狭くする必要はありません。規定の字数をなるべくいっぱいに使って、思いっきり読書の感動を表現してみましょう。

第68回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

低小学校年齢の部

1・2年生



つくしちゃんとおねえちゃん

いとうみく 作
丹地陽子 絵
定価 1,320円(本体 1,200円)
ISBN978-4-8340-8599-0
(福音館書店)



ばあばにえがおをとどけてあげる

コーリン・アーヴェリス ぶん
イザベル・フォラス え
まつかわまゆみ やく
定価 1,650円(本体 1,500円)
ISBN978-4-566-08076-8
(評論社)



すうがくでせかいをみるの

ミゲル・タンコ 作
福本友美子 訳
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-593-10111-5
(ほるぷ出版)



おすしやさんにいらっしゃい!

:生きものが食べものになるまで
おかだいすけ 文
遠藤宏 写真
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-265-83083-1
(岩崎書店)

中小学学校年齢の部

3・4年生



みんなのためいき図鑑

村上しいこ 作
中田いくみ 絵
定価 1,320円(本体 1,200円)
ISBN978-4-494-02070-6
(童心社)



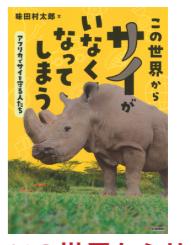
チョコレートタッチ

パトリック・スキン・キャトリング 作
佐藤淑子 訳
伊津野果地 絵
定価 1,430円(本体 1,300円)
ISBN978-4-580-82488-1
(文研出版)



111本の木

リナ・シン 文
マリアンヌ・フェラー 絵
こだまともこ 訳
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-89572-268-1
(光村教育図書)



この世界からサイがいなくなってしまう

:アフリカでサイを守る人たち
味田村太郎 文
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-05-205327-6
(学研プラス)

高小学校年齢の部

5・6年生



りんごの木を植えて

大谷美和子 作
白石ゆか 絵
定価 1,650円(本体 1,500円)
ISBN978-4-591-16993-3
(ポプラ社)



風の神送れよ

熊谷千世子 作
くまおり純 絵
定価 1,650円(本体 1,500円)
ISBN978-4-338-30807-6
(小峰書店)



ぼくの弱虫をおおすには

K・L・ゴーイング 作
久保陽子 訳
早川詩詩男 絵
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-19-865325-5
(徳間書店)



捨てないパン屋の挑戦

:しあわせのレシピ
井出留美 著
定価 1,430円(本体 1,300円)
ISBN978-4-251-07311-2
(あかね書房)

中学校の部

高等学校の部



セカイを科学せよ!

安田夏菜 著
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-06-524629-0
(講談社)



海を見た日

M・G・ヘネシー 作
杉田七重 訳
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-7902-3382-4
(鈴木出版)



江戸のジャーナリスト

葛飾北斎 著
千野境子 著
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-337-18764-1
(国土社)



その扉をたたく音

瀬尾まいこ 著
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-08-771741-9
(集英社)



建築家になりたい君へ

隈研吾 著
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-309-61729-9
(河出書房新社)



クジラの骨と僕らの未来

中村玄 著
定価 1,430円(本体 1,300円)
ISBN978-4-652-20436-8
(理論社)